

様式第4号・その1（第7条関係）

平成30年4月20日

伊万里市議会議長 前田 久年 様

氏名 松尾 雅宏

平成29年度伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

様式第4号・その2 (第7条関係)

平成29年度政務活動費収支報告書

議員名 松尾 雅宏

1 収入 政務活動費 250,000 円

2 支出

項目	金額 (円)	備考
研究研修費		
調査旅費	139,370	
資料作成費	9,764	
資料購入費	44,556	
広報費		
広聴費		
人件費		
事務所費		
その他の経費	50,820	
合計	244,510	

3 残額 5,490 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その2（第7条関係）

（1調査1枚作成）

調 査 旅 費

（支出明細書）

調査目的	地方創生の取組について。 乗り合いタクシー・支え合い交通について 京都市鳥獣被害防止計画について
調査地	兵庫県豊岡市・京丹後市・京都市
調査年月日	29年8月2日 ～ 29年8月4日 (宿泊の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
調査結果	別 紙
経 費 明 細 書	
旅費	66590円
その他	2000円
合 計	68590円

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (3)岩崎義弥 (9)前田敏彦 (12)香月孝夫 (13)副島明 (19)多久島繁
(20)草野讓 (17)松尾雅宏 (21)渡邊英洋

期 間 平成29年8月2日～8月4日 (2泊3日)

行き先 ①豊岡市役所(8/2) ②京丹後市役所(8/3) ③京都市役所(8/4)

内 容 ①地方創生の取り組みについて
②EV乗り合いタクシー・ささえあい交通について
③京都市鳥獣被害防止計画について

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	15,950	伊万里～豊岡(片道)
	770	豊岡～峰山(片道)
	4,550	峰山～京都(片道)
	16,220	京都～伊万里(片道)
宿泊費	26,200	13,100円×2泊
交通費	2,900	800円×2日、1300円×1日(京都)
計	66,590	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 書

佐賀県伊万里市議会
様
伊想会

金 16,000 円也

但し 8/3 『ささえ合い交通』の視察資料代として
(内訳 2,000 円 × 8 人)

上記の金額確かに受領致しました

平成 29 年 8 月 3 日

NPO法人 気張る! ふるさと丹後町

政務調査報告書

期 日 平成 29 年 8 月 2 日～8 月 4 日
行 先 兵庫県豊岡市・京都府京丹後市・京都市
政務活動参加者 伊想会 10 名
報告者 松尾雅宏

8 月 2 日 兵庫県豊岡市 地方創生の取組みについて
視察先対応・説明者
谷岡慎一氏 市政策調整部参事
幸木孝雄氏 市政策調整部 地方創生課々長

キャッチフレーズに、こう書いてありました。

「グローバルの中で、とことんローカルであり続ける事。小さな世界都市の実現を目指して!」

これは中貝宗治市長の想いであり、一つには人口が減っても地域活力を維持するには「地域社会」や「地域経済」、「地域文化」の質的な転換を図らなければならないとの事。

「地方は貧しくてつまらない!」という強烈なイメージを打ち破るという事であり、地方で暮らす価値の再創造。

つまり、豊岡には大都市とは別の価値観に基づく豊かな暮らしとやりがいのある仕事がある事を自覚的に捕らえて、豊岡で暮らし、働く若者が増えれば、まちは元気になるとの説明でありました。

そこで、仕事の質問をしてみますと豊岡で移出額が多い、宿泊・飲食業と靴製造業に集中して成長を推進するとの事で、木造建築の城崎温泉を見直し、さまざまな企業と組んでマーケティングを徹底的に分析し、手法の一つではパリなどのメディアに情報を流し、ここ 5 年で海外も含め 40 倍の人に訪れて頂き、観光客の増加に伴い雇用も昨年 50 名を超えたとの応答でした。

又、靴製造面では靴縫製者育成トレーニングセンターを開設し、市内・県外からの就職者が 70 名を超える程となり、品質と情報発信も重要視するため、空き家を利用し城崎国際アートセンターを開設し、「アーティスト・イン・レジデンス」を開催し、フランス・イタリアなど昨年 13 カ国の応募があったとの事で、出荷額でも国内トップになったとの事でした。

ここは、空港にも名前があるように「コウノトリ」の保護活動に取り組みされており、コウノトリ育む農法で食味日本一も獲得され、国内では沖縄、海外ではニューヨークのレストランに提供していますとの説明でした。

考察

豊岡市では、もともと存在する資産に磨きをかけ地方創生に取り組んであり、伊万里市においても、ふるさとを見つめ直し、企業誘致や農業の六次産業、更には、ICT を活用し伊万里で出来る仕事の創設こそ地方創生の目標であろう！

8月3日 **京丹後市** **EV 乗り合いタクシー・ささえ合い交通について**
視察先対応・説明者

東 和彦氏 NPO 法人「気張る!ふるさと丹後町」専務理事
野木秀康氏 企画政策課 公共交通係 長

2017年5月にメディアで話題になった「ささえ合い交通」を調査した。

何故、話題になったのかは現在の道路運送法は二種免許を持たずに、有償で乗客を運ぶ「白タク」を禁じている。

このケースは、過疎地の交通空白を埋める特例として認可を受けた事で注目を浴びた。

現に丹後町では08年にタクシーが撤退し高齢者は不便を強いられていた事からの立ち上げであったのは歴然としているが、一方ではタクシー協会の猛反発を受けたとの事でした。

この取り組みは米国ウーバー社のシステムを導入し、利用者はスマートフォンのアプリを使って連絡をすると、ささえ合い交通に登録して近くにいる自家用運転手が迎えに来るという具合で、自家用車が使え、配車業務も不要となるため料金はタクシーの半額となるのが原因であった。

すると、サービス開始直前に隣の地区に2社のタクシー会社が設立され、そのため計画していた交通空白地帯が狭まり乗車エリアが限定された事を説明された。

空白地帯から、そうでない地区への乗り入れは出来るが帰路は使えないという不便さがあり、せめて病院への帰路利用は利用出来たらと希望している。

こんな出来事を聞くと、腹立たしい思いに駆られはしますが、利益を守る業界と地域の足を担う公共交通の調整は不可欠であろうと考える。

東氏からも、支え合い交通は交通空白地、あとはデマンドバスとの組み合わせで高齢者が元気に出掛けられるよう工夫と改善を行っていきますとの事でした。高齢者の事故が増え続け、病院に通う高齢者が多い中、伊万里市のように広い地形では、コミュニティバスと合わせ営業バス会社と「使い易い足の確保」協議が急務ではなからうか？

8月4日 京都市 ・京都市鳥獣被害防止計画について
・京都市・長岡京市・大山町が連携しての一斉捕獲
について

視察先対応・説明者

川田唯男氏	農林振興室	林業振興課	課長
池田正文氏	〃	〃	経営支援係長
大谷裕之	〃	〃	林業振興課鳥獣対策担当課長補佐

鳥獣被害防止計画を見ると伊万里市に比べ被害面積が3倍、被害金額は4倍となっている。

なかでも林業被害も多く、これは鹿の被害でイノシシより深刻という事であり、加えて猿の被害も拡大し追い払いに7千万の費用を充当しているとの事であるが、半面捕獲頭数は少なくイノシシ・鹿を合わせ1500頭であった。

その背景には、猟友会の高齢化が大きな要因であり、次に市街地近辺住民理解が困難であるという事でした。

又、捕獲については隣接市町と年4回、広域一斉捕獲を実施しその効果はそれぞれで実施する以上の効果が出てきていると説明された。

報奨金については、伊万里市と同様「鳥獣被害防止総合対策事業」から8千円不足分についても、年500万の市単独予算を交付している。

更に、処分費用として埋設する一定の穴に12万交付もしているとの事でした。

考察

私も、執行部に度々問題提起を行うが当然解決には至っていない!

いずこも、有害鳥獣は深刻化しており今後も、今回の政務調査を参考に伊万里市で出来る範囲で提案を続けて行きたい。

又、伊万里市の捕獲頭数の多さに驚いておられた!

平成29年9月7日

様式第5号・その2（第7条関係）

（1調査1枚作成）

調 査 旅 費

（支出明細書）

調査目的	海洋温度差発電実証調査について 議会改革・活性化について
調査地	沖縄県久米島町・沖縄県那覇市
調査年月日	30年1月30日～30年2月1日 (宿泊の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無)
調査結果	別 紙
経 費 明 細 書	
旅費	70780円
その他	
合 計	70780円

政務活動費 旅費計算書

旅行者 (9)前田敏彦議員 (12)香月孝夫議員 (17)松尾雅宏議員 (13)副島明議員
(20)草野謙議員 (19)多久島繁議員 (21)渡邊英洋議員

期 間 平成30年1月30日～2月1日(2泊3日)

行き先 ①沖縄県久米島町役場 ②沖縄県那覇市議会

内 容 ①海洋温度差発電 実証調査について ②議会改革・活性化について

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目	金 額	摘 要
運 賃	3,600	伊万里～福岡空港(往復)
	13,340	福岡空港～那覇空港(片道)
	7,840	那覇空港～久米島空港(片道)
	500	空港～役場仲里庁舎前(バス・往復)【久米島町】
	7,840	久米島空港～那覇空港(片道)
	520	那覇空港～県庁前(往復)【那覇市】
	10,140	那覇空港～福岡空港(片道)
宿泊代	26,200	13,100円×ホテル2泊
交通費	800	800円×1日(町は支給なし)
計	70,780	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

領 収 証

№ 016492

松尾 雅宏 様

30 年 2 月 2 日

金額		4	千	39	円	160
----	--	---	---	----	---	-----

現金	
小切手	
振込	

上記の金額正に領収致しました
但し 航空券代金として

印紙
5万~100万以下
200
100万~200万以下
400
200万~300万以下
600

あなたの一番を目指して!

株式会社 **西九州ツイン**

- 本社 佐賀県伊万里市新天町718-1
TEL: 0955- [REDACTED] 0955-25-9001
- 松浦旅行 長崎県松浦市里免384-1
サービス支店 TEL: 0956-72-3377 FAX: 0956-72-5570

担当者印



政務調査報告書

期 日 平成30年1月30日～2月1日
行 先 沖縄県久米島町・那覇市
政務活動参加者 伊想会7名
報告者 松尾雅宏

1月31日 沖縄県久米島町役場 海洋温度差実証調査について
視察先対応・説明者

太田治雄氏 久米島町長
幸地伸也氏 久米島プロジェクト推進課
日比野時子 株式会社ゼネシス 海洋温度差設備長

平成28年7月に伊万里市・久米島町・佐賀大学による「海洋温度差発電の研究開発及び利活用並びに地域交流の推進に関する連携協定」締結式が開催されており、その折り総務委員長の立場から出席していたが、初めて入った施設を案内され、その実用研究プラントが久米島にあるのを聞き視察調査に訪れたいと考えていた。

又、久米島町長は私の農大の後輩という縁もあり今回の視察となった。

視察前の予備知識を取得するため12月25日に佐賀大学海洋エネルギーセンターに依頼し、佐賀大学池上教授から説明を受け、政策経営部からは久米島との交流事業について説明を受けてから出向いた。

まず驚いたのが、温度差発電に使用する「海洋深層水」が様々な分野で使われている事であった。

久米島でも、いかに観光客を集めるかに腐心している時期があり観光産業だけでは石垣島や宮古島に敵うはずなく、発想を転換し「海洋深層水」という再生可能エネルギーを使い、エネルギーと水を供給しながら産業振興及び雇用創出を図る「久米島モデル」を策定振興したとの事。

島の東海岸沿いにある海洋温度差発電実証実験プラントは、さほどの大きさはなく沖合2km、水深600メートルからくみ上げる日量1万3千トンの鋼管パイプが伸びていました。

発電の仕組みは、表層からくみ上げた30℃近い暖かい海水で沸点が低いアンモニアを沸騰させ、その蒸気でタービンを回し、その蒸気は深海からくみ上げた5℃前後の冷たい海水で冷やし、液体に戻し再利用するというものであった。つまり、冷すには太陽の光が届かない水深600mいわゆる8℃以下の海水、

更に沸騰させるには表層水温度平均 24℃との差 20℃以上が必要であり水深 600m以下から引き込むには、コストの面から陸地からほど近いところに深い海が必要な事と、表層水が一年を通じ暖かい場所に限られることから沖縄やハワイ等南の島が最適地となる。

ここ久米島の発電は現在 100kWで 25世帯分であるが、2020年には、1000kWプラントを作り島の 2割の電源の確保をし、近い将来は島の 4000世帯の電力 1万kW発電プラントも設備投資を含め県のエネルギーアクションプランで周辺の島も含め視野に入れているとの事。

深層水は冷却後の水も産業に数多く利用され、車エビ養殖で以前は九州から買い付けていたのを、深層水を利用する事によりウイルス汚染がなく周年で稚エビ生産が出来るようになり、海ぶどう養殖では夏に水温が高くなり過ぎ品質と生産量が低下していたのが、冷たく窒素・リン・ケイ酸を多く含んでいる深層水を利用する事により改善出来たとの事で発電プラントに隣接した大きな養殖施設がありました。

他にも深層水ならではの「あたらない牡蠣」の陸上養殖や飲料水・塩・化粧品等用途は多岐にわたり深層水関連事業の売り上げは 25億に達し、今後は数々のプロジェクトが成功を収め、需給が逼迫するなかで取水量を 1日 10万トンに増強する事が目標と力強く説明されました。

又、伊万里市東山代小と久米島美崎小と交流事業もテレビ会議システムで数回行われ、互いの自然や文化を紹介したり質問をし合ったりしたそうです。

更に、伊万里市のふるさと納税返礼品として久米島特産品を扱っていることでお礼も頂きました。

考察

ここは、海外の島々からの視察が後を絶たないとの事でしたが、南の島であればこそその取組とは言え発想と実現に敬服しその発祥が伊万里から生まれた事を誇りに思ったところです。

「久米島モデル」を将来、輸出する事も考えているとの事ですが、世界はエネルギーで原発や地球温暖化などの大きな問題を共有しており、尽きる事ない海水を利用し、水・食料・クリーンエネルギーを自給する将来に期待します。

2月1日 沖縄県那覇市議会 議会改革・活性化について
視察先対応・説明者

上田ただし 那覇市議会議員

奥間 亮 // //

29年度伊万里市議会において議会基本条例を定めた。

ここに至るまで特別委員会を創設し度重なる検討を加え制定したが、先行する那覇市では運用はどの様になされているか調査した。

当市でも、きっかけとなったのは全国的な議会改革の流れと市民アンケート調査で、議員は何をしているかわからない・遠い存在・身近に感じない等の結果を汲み取り議会改革に取り組んだとの事。

頂いた条例を見るとモデルとなる条例を元にし、那覇市に沿うよう工夫・改善なされており、24年12月に制定なされていた。

内容は議会及び議員の責務、活動原則で始まり、議場での議員個人の賛否公開・議会報告会・意見交換会などを条例化すると共に請願及び陳情の扱い・一問一答や反問権・議員間討議など、議会の透明性と活発化に向けた条例となっていたが今回伊万里市が定めた条例とほぼ同様であった。

議会報告会について尋ねると25年から10回開催したが出席者は平均100人程度であり市民32万から考えればあまりに少なく、働き掛けても市民の関心度が低調で今後の開催方法について問題を残しているとの事。

考察

私たちも2月に開催を計画しており、内容について充分検討し初回は区長さんに願い参加者を募り、その参加者から「行ってよかった」と広がりを見せるような意見交換会にせねばと思い那覇市を後にした。

平成30年3月12日

様式第5号・その3 (第7条関係)

(年間分)

資 料 作 成 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額(円)	備 考
印刷費等	印刷代		
	コピー代		
	用紙代		
	消耗品	9764	プリンターインク
	その他		
事務機器 リース代	事務機器名		
翻訳料			
その他			
合	計	9764	

松尾雅宏 様



BEST

株式会社ベスト電器
福岡市博多区千代六丁目2番33号

ベスト電器伊万里店
0955-22-5236
御来店誠に有り難う御座います

領収書

No. 2123-406-004857 [現金売]

2018/01/16 16:54

レジ担当: 982647

販売担当: 982647

会員No: 8927017047072*

4190349017 IC6CL80L 80
エアコン 1: 持帰 外08 ¥7,330

会員様値引 (5%) -¥366
3199132019 BC1351XL+350XL6MP 351
エアコン 1: 持帰 外08 ¥7,060

会員様値引 (5%) -¥353
9004073010 212384852449119 ZZZ
データーシェイ 1: 持帰 外08 ¥0

会員様値引計 -¥719
小計 ¥13,671

+消費税 ¥14,764
税込計 ¥28,435

お買い物値引券 -¥5,000
合計 ¥23,435

(内消費税 ¥723)
現金 ¥9,764

お預り ¥10,000
お釣り ¥236



B2123406004857B

商品の返品につきましては
必ずこのレシートを
お持ち下さい。返品が
出来ません。但し開封
後は返品出来ません。

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

★出張修理受付ダイヤル★

0120-130-807

(10:00~20:00)

【お問合せレシート番号】

2123-406-004857

様式第5号・その4 (第7条関係)

(年間分)

資 料 購 入 費

(支出明細書)

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	誌名		
新 聞 購 読 料	新聞名 全国農業新聞	8,400	平成29年4月～平成30年3月
	日本農業新聞	31,476	平成29年4月～平成30年3月
	農業共済新聞	4,680	平成29年4月～平成30年3月
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		44,556	

領 収 書

松尾 雅宏 様

印紙税法第
5条第1項
第2号より
収入印紙を
貼付せず

¥ 8, 4 0 0 円

全国農業新聞購読料として

(平成29年4月~平成30年3月分)

上記の金額を領収いたしました

平成30年3月30日

伊万里市農業委員会事務局
事務局長 松岡 猛彦



領収証書

平成29年度 第 号	松尾雅宏様			
共済目的	共済掛金円	賦課金円	納入額円	
水稻共済				
麦共済				
家畜共済				
果樹共済				
畑作物共済				
園芸施設共済				
建物共済				
農機具共済				
農業新開				4680
合計				¥4680
加入内容	平成29年度購読料			

上記の通り領収しました
 平成30年3月30日
 伊万里有田地区農業共済組合
 組合長理事 松尾雅宏

徴収責任者印



No. J 44018

領収証

松尾雅宏 殿

収入印紙

種別	金額	備考
日本農業新聞購読料	31476	平成29年4月~平成30年3月
合計金額	31476	

上記の金額確かに領収しました

平成30年3月30日

取扱者印

伊万里市農業協同組合

そ の 他 の 経 費

（支出明細書）

項 目	内 容	金 額 (円)
通 信 費	携帯電話料	33,000円
	インターネット関連費用	年額 35,640円×50% = 17,820円
	タブレット型端末通信料	円
合 計		50,820円

【携帯電話料明細】

月	支出額	支出額の1/2	対象経費
4月	10,024	5,012	3,000
5月	10,024	5,012	3,000
6月	10,912	5,456	3,000
7月	12,941	6,470	3,000
8月	12,965	6,482	3,000
9月	12,952	6,476	3,000
10月	13,004	6,502	3,000
11月	12,971	6,485	3,000
12月	12,978	6,489	3,000
1月	13,007	6,503	3,000
2月	12,967	6,483	3,000
3月	0	0	0
計	134,745	67,370	33,000

備考 対象経費は、支出額の1/2とする。ただし、その額に1円未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとし、月額3,000円を限度とする。



〒848-0044
伊万里市木須町5684

松尾 雅宏 様



018043201008504506

発行会社 NTTファイナンス株式会社
料金センター
お問合せ先 0800-333-0091
受付時間 9:00~20:00

〒812 福岡市博多区住吉
-0018 4-29-22 ドコモ住吉ビル

8515A01040001-000093

電話料金等ご利用料金証明書

電話番号等 [REDACTED] - [REDACTED] - [REDACTED]

年月分	ご利用金額	支払年月日	記 事
2017年 4月分	10,024円	2017年 5月 1日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年 5月分	10,024円	2017年 5月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年 6月分	10,912円	2017年 6月30日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年 7月分	12,941円	2017年 7月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年 8月分	12,965円	2017年 8月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年 9月分	12,952円	2017年10月 2日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年10月分	13,004円	2017年10月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年11月分	12,971円	2017年11月30日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2017年12月分	12,978円	2018年 1月 4日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2018年 1月分	13,007円	2018年 1月31日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
2018年 2月分	12,967円	2018年 2月28日	ドコモご利用分 一括請求によるお支払
合計	134,745円		

- ※1 各通信サービス提供会社側でポイント充当等により、請求金額を相殺した場合、「ご請求金額なし」と表示されます。
- ※2 本書は、一括請求回線単位のご利用料金、または、クレジットカード払いによるご利用料金を記載したものであり、料金のお支払額を証明しているものではありません。
- ※3 各通信サービス提供会社名の記載がない料金は、NTTファイナンスご利用料金となります。

2018年 4月 6日

NTTファイナンス株式会社 [REDACTED]

〒108-0075 東京都港区港南1-2-70

入金状況のお知らせ

松尾 雅宏 様

(インターネット)

入金年月日			入金額
2017年	5月	1日	¥3,240
2017年	5月	31日	¥3,240
2017年	6月	30日	¥3,240
2017年	7月	31日	¥3,240
2017年	8月	31日	¥3,240
2017年	10月	2日	¥3,240
2017年	10月	31日	¥3,240
2017年	11月	30日	¥3,240
2018年	1月	4日	¥3,240
2018年	1月	31日	¥3,240
2018年	2月	28日	¥3,240
2018年	4月	2日	¥3,240
合 計			¥38,880

25640

貴殿よりご要望のあった当社に対する利用料金の入金状況は、上記のとおり相違ありません。

平成 30 年 4月 9日

伊万里ケーブルテレビジョン株式会社

伊万里市立花町1542-8

TEL 0955-22-3506